

ご両家の準備品

婿 方	嫁 方
扇子 男…白扇 …モーニング扇子(洋服) 女…金銀扇子	同 左
広蓋・ふくさ・風呂敷	広蓋・切手盆・掛ふくさ
家族書・親族書・宗門書	家族書・親族書・宗門書・受書
手土産(清酒or菓子折)	引物(かつお・砂糖・記念品)
御祝儀・御車料・祝膳料	御祝儀(仲人様へ)
乾杯用の道具(出発時に乾杯)	乾杯用の道具(儀式終了時に乾
念珠(嫁方の先祖を敬う)	掛軸(高砂・鶴亀…)

●当日の服装

	正 装	略 装
仲人(男)	紋付袴・モーニング	略礼服
仲人(女)	留袖	訪問着・付下げ・色無
父	紋付袴・モーニング	略礼服
母	留袖	訪問着・付下げ・色無
本人(男)	略礼服	ダークスーツ
本人(女)	振袖	訪問着・ワンピース

●結納式・あいさつ(例)

①仲 人「私は〇〇家の使いとして参りました。この度はご丹精にお育てのお嬢様をご無理申し上げ快くご承諾下さいまして誠にありがとうございます。本日は吉日でございますので、お約束の印として結納を持参致しました。幾久しくお受け下さい」

②婿 親「ただ今、お仲人様よりご挨拶がありました通り、今般お宅様のお嬢様〇〇様と私共の長男との婚約には早速ご承諾頂きました、誠にありがとうございました。本日は心ばかりの印ですが結納のお届けをさせていただきました。幾久しくお受け下さい」

③嫁 親「先程は結構な結納の品を頂きましたがどうございました。これは私どもから心ばかりの御礼の品でございます。幾久しくお受け下さい」

④仲 人「引出結納の品、幾久しくお受け致します。」

ご結納式・式次第

仲人あり(同時交換・略式)

婿 方

①会場へ 到着 仲人様は「おめでとうございます」とごあいさつします。婿親様は菓子折などの手土産がある場合、ここでお渡しします。

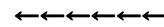
②結 納 飾り付け 結納飾りは男性側がセッティング。ご自宅の場合ご仏壇(嫁方のご先祖様)があればまずお参りする

③飾り付け 終了 仲人様が別室の嫁方をお呼びします。(-1- 図2)の様に着席。正式には扇子を各自正面膝元に置き、広蓋を自分の脇に置きます。

④結納式 (同時交換) 仲人様 並びに 婿親様ごあいさつ(-3- ①参照) →→→→→→→→ 嫁親様ごあいさつ(-3- ②参照)
【チェックポイント】

- ・目録・受書といったものがないタイプの結納飾りなので、あいさつのみするという感じです。ご本人があいさつをする場合もありますのでどちらか決めて下さい。
- ・結納飾りは手渡しせずに飾っておくことになります。

仲人様ごあいさつ(-3- ④参照)



嫁親様ごあいさつ(-3- ③参照)

⑤記念品の 交 換 媚本人から嫁本人へダイヤ指輪などを贈呈。(和やかな雰囲気の中一同拍手)絶好の写真タイム

⑥乾 杯 一同がお神酒を頂きます。(-1- 参照) ⑦の直後 or 祝宴の最初でするほうが、スムーズな場合もあり。

⑦二人から のあいさつ 婚約指輪の贈呈に引き続いて、二人が出席者のほうを向いて、ご両親への感謝、決意など二人からの気持を素直にお話頂いたらどうでしょうか。あいさつは彼が代表して行います。

「本日は私達のために、このような席を設けていただきありがとうございました。今日婚約できましたのは、ご両親のお陰と心より感謝しております。頑張って幸せな家庭を築いていきますので、今後ともよろしくお願ひ致します。」

仲人様しめくりの言葉 「これにてご両家の結納式、並びにご両人様のご婚約、めでたく相済みました。

本日は誠におめでとうございました。

↓ 上記の手順で結納の取り交わしが完了致しました。

⑧祝宴 和やかに両家の親睦を深めます。また打ち合わせする事があればこの時にも良いでしょう。

⑨お開き 2時間位をめどに、お開きにします。
あまり長居は禁物です。

↓ 上記の手順で結納の取り交わしが完了致しました。

和やかに両家の親睦を深めます。また打ち合わせする事があればこの時にも良いでしょう。

ここで用意の引出物をお渡しします。また玄関先まで仲人様と婿方をお送りします。

ホテルであれ料亭であれ、そこは相手様の家と仮定します。

結納受け渡し マニュアル

結納は、ご両家の親睦を深める、絶好の機会です。思い出深いものにしましょう。ちょっと堅苦しい部分もあるけれど、彼女のご両親に対する“けじめ”的意味もあります。しっかりと誠意を伝えましょう。

結納受書(例) 三つ折	
○○家様 年月吉日 右幾久しく御出度 御受仕り候也	その他の 一式 以上
○○家 上包には御受書と記します	内喜多留料金・円也 内喜多留料金・円也 個

<図1>

着席位置(例)	
床の間	結納品
上座	父 父 母 母 婿 嫁
下座	嫁方

<図2>

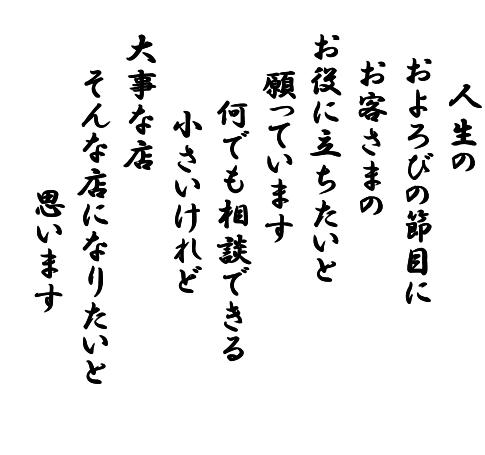
★着席位置については、ホテルによって異なる場合があるので確認を。

●引出結納(お返しの結納)について

・ホテルなどで結納を行う場合、同時交換と言って嫁方からの結納返しを結納の時にお渡しする場合もあります。その場合は、事前に婿方・ホテル側などと充分に打ち合わせをして品物を揃えておきます。

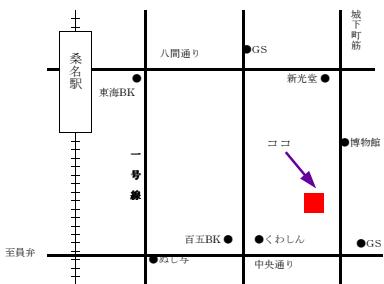
・婿方へは青の紙でこしらえた結納飾りを納めます。小袖料(結納金)の1割を袴料。室内喜多留料(酒香料)の一割～半額を諸白料として持参します。また婿本人と婿方の家族に、お土産を持参します。

★上記の結納返しの説明については、あくまでも一般的な例としてお考え下さい。ケースバイケースで決まった形がありません。



この度は、ご良縁誠におめでとうございます。
婚礼に関する事は、何なりとお尋ね下さい。

★E-mailでもご質問をお受けしています。



結納ドットコム

【運営】株小林結納店

511-0086
三重県桑名市入江葭町 68

電話 : 0594 (22)7637 Fax : 0594 (22)7686
営業時間: 9:00~18:30 木曜定休

【E-mail】info@yuinou.com
【ホームページ】http://www.yuinou.com/

広蓋(ひろぶた)

結納金を相手方にお渡しするときに使用します。結納は家としての大切な行事なので、家紋を入たものを使用します。切手盆・祝儀盆と呼ばれる小さ

- 広蓋(高岡塗) ¥30,000～
- 掛ふくさ(塩瀬) ¥11,000～
- 風呂敷(白山紬) ¥15,000～

定紋表は下記の通りです。定紋以外の紋の価格・納期はお問い合わせ下さい。



立山 ¥56,000



▲定紋表一覧

■結納箱を包む風呂敷も家紋入りでできます



風呂敷に家紋を入れるだけで、御家の格がワンランクアップします。
【生地】綿100%

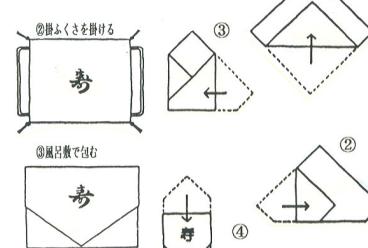
上記定紋の中にご希望の家紋がない場合は別途。但し下記の種類の風呂敷とサイズのものは記載の家紋のみ。



<使い方>

- ①結納金を乗せる

<風呂敷の包み方>



■綿シャンタンの3巾

- (5)寿
- (7)丸に片喰
- (9)丸に三つ柏
- (11)丸に違い鷹の羽
- (13)丸に横木瓜
- (20)丸に鳶
- (6)丸に剣片喰
- (8)丸に隅立四つ目
- (10)丸に橘
- (12)丸に梅鉢
- (14)丸に抱き茗荷

■綿プロードの3巾

- (1)五三の桐
- (5)寿